

別紙

I. 事業評価総括表（令和3年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間接交付金事業者名	交付金事業に要した経費	交付金充当額	備考
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	町道維持補修事業（町道坪野2号線舗装工事）	安芸太田町	9,884,600	7,992,000	
2	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	町道維持補修事業（町道ワカヨヌルヲ線舗装工事）	安芸太田町	20,566,700	20,223,000	

（備考） 事業が二つ以上の場合には必要に応じ欄を設けること。

Ⅱ．事業評価個表（令和3年度）

（単位：円）

番号	事業名	交付金事業の名称			
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	町道維持補修事業（町道坪野2号線舗装工事）			
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		安芸太田町			
交付金事業実施場所		広島県山県郡安芸太田町大字坪野			
交付金事業の概要		「第2次安芸太田町長期総合計画」において、日常生活や産業活動を支える道路網をつくることを主要施策項目に掲げており、個別施策の展開として安全な道路づくりと管理を行うことにしています。舗装状態の悪化に伴い地域住民の転倒等による事故を未然に防ぐため町道坪野2号線全線630mの内、特に緊急性の高い410mの舗装工事を施工します。 ・舗装工 L= 410 m A= 1,630 m ²			
交付金事業に関係する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標		第2次安芸太田町長期総合計画（平成27年度～令和6年度） 第4節【社会基盤・防災・防犯】 第1項快適な社会基盤が整うまちをつくります 1 日常生活や産業活動を支える道路網をつくります 第2次安芸太田町長期総合計画後期計画（令和2年度～令和6年度） 第4節【社会基盤・防災・防犯】 施策13 快適で安全な道路網をつくります 個別施策033 安全な道路網の整備・個別施策034 安全な道路網の維持・管理 本事業が電源立地地域対策交付金により行われていることを安芸太田町ホームページで広報し、地域住民の電源開発への理解・協力及び発電用施設等の設置及び運転の円滑化に資することを目標とします。			
事業開始年度		令和3年度		事業終了（予定）年度 令和3年度	
事業期間の設定理由					
交付金事業の成果目標及び成果実績	成果目標	成果指標		評価年度	令和4年度
	管理瑕疵による事故発生件数0件	管理瑕疵による事故発生件数	成果実績	0件	
			目標値	0件	
			達成度	100%	
	評価年度の設定理由				
	毎年度のPDCAサイクルによる事業改善を図るため、事業実施翌年度早期に評価を実施。				

	交付金事業の定性的な成果及び評価等					
	本交付金の活用により、道路の舗装工事 410mが施工できました。 次年度に向けて、日常的なパトロール等による点検を定期的に実施し、管理瑕疵による事故発生件数0件を確認しました。					
	評価に係る第三者機関等の活用の有無					
	無					
交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標		単位	令和3年度	年度	年度
	舗装工事の延長	活動実績	m	410		
		活動見込	m	410		
		達成度	%	100		
交付金事業の総事業費等	令和3年度	年度	年度	備考		
総事業費	9,884,600					
交付金充当額	7,992,000					
うち文部科学省分	0					
うち経済産業省分	7,992,000					
交付金事業の契約の概要						
契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額
町道舗装工事		一般競争入札		株式会社 三河建設（安芸太田町）		9,884,600
交付金事業の担当課室	建設課					
交付金事業の評価課室	総務課					

Ⅱ．事業評価個表（令和3年度）

（単位：円）

番号	事業名	交付金事業の名称			
2	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	町道維持補修事業（町道ワカヨヌルヲ線舗装工事）			
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		安芸太田町			
交付金事業実施場所		広島県山県郡安芸太田町大字津浪			
交付金事業の概要		「第2次安芸太田町長期総合計画」において、日常生活や産業活動を支える道路網をつくることを主要施策項目に掲げており、個別施策の展開として安全な道路づくりと管理を行うことにしています。舗装状態の悪化に伴い地域住民の転倒等による事故を未然に防ぐため、町道ワカヨヌルヲ線全線1,557mの内、特に緊急性の高い840_mの舗装工事を施工します。 ・舗装工 L= 840_m A= 4,820_m²			
交付金事業に関係する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標		第2次安芸太田町長期総合計画（平成27年度～令和6年度） 第4節【社会基盤・防災・防犯】 第1項快適な社会基盤が整うまちをつくります 1 日常生活や産業活動を支える道路網をつくります 第2次安芸太田町長期総合計画後期計画（令和2年度～令和6年度） 第4節【社会基盤・防災・防犯】 施策13 快適で安全な道路網をつくります 個別施策033 安全な道路網の整備・個別施策034 安全な道路網の維持・管理 本事業が電源立地地域対策交付金により行われていることを安芸太田町ホームページで広報し、地域住民の電源開発への理解・協力及び発電用施設等の設置及び運転の円滑化に資することを目標とします。			
事業開始年度		令和3年度		事業終了（予定）年度 令和3年度	
事業期間の設定理由					
交付金事業の成果目標及び成果実績		成果目標	成果指標		評価年度 令和4年度
		管理瑕疵による事故発生件数0件	管理瑕疵による事故発生件数	成果実績	0件
				目標値	0件
				達成度	100%
		評価年度の設定理由			
毎年度のPDCAサイクルによる事業改善を図るため、事業実施翌年度早期に評価を実施。					

	交付金事業の定性的な成果及び評価等					
	本交付金の活用により、道路の舗装工事 840 mが施工できました。 次年度に向けて、日常的なパトロール等による点検を定期的を実施し、管理瑕疵による事故発生件数0件を確認しました。					
	評価に係る第三者機関等の活用の有無					
	無					
交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標		単位	令和3年度	年度	年度
	舗装工事の延長	活動実績	m	840		
		活動見込	m	840		
		達成度	%	100		
交付金事業の総事業費等	令和3年度	年度	年度	備考		
総事業費	20,566,700					
交付金充当額	20,223,000					
うち文部科学省分	0					
うち経済産業省分	20,223,000					
交付金事業の契約の概要						
契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額
町道舗装工事		一般競争入札		株式会社 杉原土建(安芸太田町)		20,566,700
交付金事業の担当課室	建設課					
交付金事業の評価課室	総務課					